みんなで考える、
これからの西鎌倉の移動♪
～地域で進む「公共ライドシェア」の取り組み～



「車を運転できなくなったら、買い物や通院はどうしよう?」
「坂道の多い地域でも、安心して移動できる方法があったら…」



こうした地域の移動に関する課題を解決するため、西鎌倉地域では町内自治会連合会を中心に「公共ライドシェア」を含めたモビリティ(移動手段)を確保する取り組みが進められています。

今回、鎌倉市と意見交換を行う場に、鎌倉市社会福祉協議会の生活支援コーディネーター(SC)もオブザーバーとして参加しました。地域からは、日常的な買い物や通院の移動に困っているという高齢者の声やバスの減便や廃止に対する危機感が共有されました。

「公共ライドシェア」はタクシー不足を補うために、地域の人がマイカーを使って移動に困難を抱える人を運ぶ方法です。一般の人でも有償で人を運べる法的な枠組みで、既に全国600以上の自治体で導入例があります。現在、鎌倉市では西鎌倉地区と大船駅周辺を発車するエリアを対象に11月から1月にかけて実証実験が予定されています。実際に運行することで、利用する人にとって使いやすい仕組みなのか、どのような課題があるのかを検証していきます。

ただ、西鎌倉地域ではタクシーと同じ運行形態では解決できない日々の買い物や通院のニーズに応えるため、スーパーや駅と自宅の間の短距離を送迎する仕組みも検討しています。大切なのは、単に移動手段をつくることだけではありません。高齢になっても、運転ができなくなっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるような街をつくることです。



「こんな時間にこんな場所へ移動できたら助かる」「毎日利用できたら便利」――。こうした一人ひとりの声が、これからの地域の移動を考える大切なヒントになります。住み慣れた西鎌倉で、これからも安心して暮らしていくために。地域の移動について、みんなで考える取り組みが始まっています。

赤い羽根共同募金運動が始まりました!!



10月1日に実施した街頭募金の様子

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。

皆様から寄せられた赤い羽根共同募金は、生活困窮者への一時的な食料支援による自立支援、地域の居場所づくり、地域福祉推進に向けた取り組み等の支援に役立てられています。

今年度の共同募金運動は、「つながりをたやさない社会づくり」を全国共通のテーマとして、令和9年3月31日(水)まで続けられます。

鎌倉のまちをより良くするための取り組みへの支援のため、一人でも多くの皆様のご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

鎌倉市内での使いみちを指定して スマホからも寄付できます



社協公式インスタグラムで 募金活動や使いみちを発信します!



私たちと一緒に地域で働きませんか♪
ヘルパー募集中!
週1回～あなたの都合で働けます♪

- 内　容:主に高齢者の生活支援(掃除、食事作りなど)
- 時　間:月～金 9:00～17:00 週1回1時間からOK
- 報　酬:1時間 1,100円 以上

◆NPO法人 ワーカーズコープ
愛コープ鎌倉　45-9557
◆NPO法人 グループゆう　25-1905
◆NPO法人 和の会　46-8233



お問い合わせ(月～金 11:00～16:00 募集期間 11月～2月)

地域を見守り、住民に寄り添う民生委員・児童委員の活動をご紹介します。

みんぴょん通信(23)
鎌倉市民児協広報班



「みんぴょん」という名前には、民(みん)生委員・児童委員として、みんなで心を一つに、みんなで助け合って活動!ぴょんぴょんと飛躍し活動が広がっていくように!という願いが込められています。

みんぴょん(県民児協キャラクター)

「みんなが美味しい笑顔になれる"食"に関する活動」



まずは民生委員と御成小学校が協力して開催された「1年生と高齢者が昔遊びを楽しみ、給食を一緒に食べよう」(第1地区社協)という活動。けん玉・あやとり・竹とんぼ・羽子板・坊主めくり・お手玉・こまで遊びながら、1年生と高齢者が次第に仲良く盛り上がり、給食タイムには食べ物の好き嫌いを教えあうなど、どのグループも明るく和やかな雰囲気になりました。

最後は「ありがとうございました!」と、元気に締めくくりました。



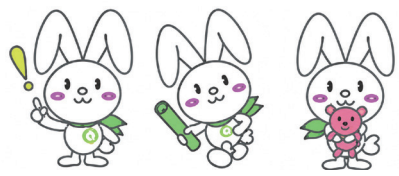
次は「キッズクッキング・うどん作り」(西鎌倉地区社協)。全麺協三段の講師を招いての手打ちうどん講座です。友達同士、きょうだいや親子一緒に参加する方も。グループで力を合わせて生地づくり。なんとビニールに入れた生地を踏んでコシを出してから寝かせる本格派!です。



こどもだけでなく大人もドキドキ初体験満載のクッキングでしたが、それだけに茹でて食べた時の美味しい感動は格別。「家でも作って食べたい!」の声があがりました。



このほか買い物や調理が困難な方への月2回手作り弁当をお届けする「給食ボランティア」(腰越地区社協)では、民生委員も地域ボランティアとともに参加・協力を続けています。その他の地区社協でも年に数回、一人暮らしの高齢者へのランチ会や配食サービス、カフェ開催を実施。民生委員も協力しさまざまな「笑顔になれる"食"に関する活動」を通して、住民に寄り添い、地域をみまもり、地域の絆作りに努めています。



きづく　つなぐ　みまもる

民生委員・児童委員と主任児童員はあなたの身近な相談相手です。

鎌倉市の民生委員については、右下のQRコードをご覧ください。



○お問い合わせ先
鎌倉市福祉政策課 0467-61-3958

賛助会員加入のお願い

鎌倉市社会福祉協議会は、市民や団体・法人の皆さまとともに鎌倉市の福祉の向上のため「みんながつながる、支え合い、助け合うまちかまくら」の実現を目指しています。地域福祉推進の活動に賛同していただける皆さまの賛助会員への申込みをお待ちしています。

なお、賛助会費は寄付とみなされ、税制の優遇措置が受けられます。

年会費 1口 1,000円
(1口から何口でも可能です)

※税法上の控除(法人の場合は損金算入)の対象になります。ただし、個人会員の場合は2,000円を超える金額から控除対象となります。

銀行振込の場合は電話23-1075へ
ご連絡の後、下記口座までお願いいたします。

スルガ銀行　鎌倉支店　普通1285845
社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会 会長 兵藤芳朗

賛助会費の使いみち

- 食料支援フードパッケージ事業
(さまざまな理由で生活に影響を受けているご家庭へ食糧をお渡ししています)
- 災害ボランティアセンター準備事業
(災害に備えて災害ボランティアセンターの運営体制の準備を進めています)
- 物品の貸出し(車いすやテント等催事用備品の貸出しを行っています)